

木曾シンポ2024

おわりに

小林尚人



写真：川村晶



木曾オリオン
2014 NHK

今年の木曾シンポも。。



- どうもありがとうございました

- 非常に広い範囲からのご講演、ご議論
(太陽系からYSO、WD-binary、新星、超新星、重力波、低金属量星、人工天体まで)
- 果敢な若手のご提案： 直川さん（宇宙論理論家）

- シンプルな「1望遠鏡＋1装置」で多様性を発現

- これぞ天文学？
- 研究はもちろん、教育、プラネタリウムまで
- このクラシカルなスタイルの普遍性を証明？

～ 2 年前のスライドを改編～



光赤外の50年

旧時代の流れ

◆口径の時代(～2030) JWST/TMTでsaturation達成

新時代1: ハード

◆検出器の時代(1980-) BG-limited既達成、分光でのPN-limited、2次元化

新時代2: ソフト

◆データの時代(2000-) 大規模データからの情報の抽出

- 天文は他の分野とは違い「誰にでも手が届く形態」にどんどん変遷している
- この最後のフロンティアを制した人の勝ちか？
- リソース投入率が日本は特に少ない
(世間一般のモノづくり神話依存と同じくハードウェア依存の慣性強すぎ?)
→リソースに頼らないアイデアを出すチャンス
- 木曽はすべての流れで実験場であり続ける

#最近は気軽な“実験場”がどんどんなくなっているが、それでこの業界は成り立つのか。。

雑感 「データとの戦いは続く」



◆今回の名言

「人類の宝84.7TByte」 畑中駿平

宝なら守らないといけない

しかし全部で~~8~~Petaですか。。

20

◆アーカイブ and/or データ処理
内山さん、古澤さん 瀧田さん 酒向さん、西川さん

→ サイエンスプラットフォームから何かアウフヘーベン??



6輪ササユリ(木曽観測所)

◆みなさん限られた時間の中で果敢に挑んでいる

(例)人工天体、太陽系天体

- 満田さん、大木さん、和田さん、奥村さん、有松さん、
そして畑中さん、野澤先生、法政大（土屋さん）も??参戦
- それぞれの目的は違っても、同じデータ問題に切磋琢磨
（トヨタ、ホンダ、日産、三菱、マツダ、スバル、スズキ、ダイハツ?）
- 面白いだけでなく、敬意を評します

また1年後にお会いしましょう

（各自の進展を楽しみにしております）